

2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 株式会社セレス 上場取引所 東
 コード番号 3696 URL <https://ceres-inc.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 都木 聡
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 兼 管理本部長 (氏名) 小林 保裕 TEL 03-5797-3347
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	4,605	13.4	501	127.3	511	170.5	302	119.2
2019年12月期第1四半期	4,060	—	220	—	188	—	138	—

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 368百万円 (87.9%) 2019年12月期第1四半期 196百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	27.36	27.02
2019年12月期第1四半期	12.53	12.21

(注) 2018年12月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	13,839	6,764	45.2
2019年12月期	12,902	6,581	47.3

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 6,255百万円 2019年12月期 6,099百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	12.0	1,050	19.3	1,000	26.2	400	433.9	36.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	11,497,600株	2019年12月期	11,487,600株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	421,596株	2019年12月期	420,396株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	11,069,417株	2019年12月期 1 Q	11,023,904株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年1月1日~2020年3月31日)におけるわが国経済は、内外における新型コロナウイルス感染症の拡大の影響から経済環境は急速に悪化しました。景気の先行きについては、感染症の拡大が収束する時期や内外経済に与える影響の大きさによって変わり得るため、不透明感がきわめて強くなっております。一方、携帯電話市場においては、2019年の総出荷台数に占めるスマートフォンの割合が88.8%と継続的に上昇しております(注)。スマートフォン端末の普及に伴い、スマートフォン広告市場についても継続的に拡大しております。

このような環境の中、当社グループは「インターネットマーケティングを通じて豊かな世界を実現する」という企業理念のもと、「自社の運営するメディアの利用価値を最大化する」というミッションを実現することを目指しております。

当第1四半期連結累計期間においては、当社グループが運営するポイントサイト「モッピー」の会員数や掲載広告数がプロモーション効果やポイ活トレンドの好影響により増加したこと、アフィリエイトプログラムにおけるD2C(Direct-to-Consumer)クライアントとの取引拡大が継続していることにより、売上高が引き続き伸長しました。利益面では、売上高の増加に加えて、連結子会社である株式会社ゆめみにおける人材への先行投資一巡に伴う利益貢献や、関連会社であるビットバンク株式会社の業績が好調であったことも大きく寄与いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,605,155千円(前年同期比13.4%増)、営業利益は501,317千円(同127.3%増)、経常利益は511,220千円(同170.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は302,858千円(同119.2%増)となりました。

(注)株式会社MM総研の発表資料によっております。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

モバイルサービス事業

モバイルサービス事業は、日本最大級のポイントサイトである「モッピー」に加え、採用課金型アルバイト求人サイト、不動産情報サイト等の運営をしております。「モッピー」においては、QUOカードPayとのポイント交換開始等の取り組みにより、継続的にポイントの利用価値向上に取り組んでまいりました。また、多様な集客方法により会員数が増加したことに加え、会員の利便性向上を目的としたポイントの獲得手段の増加、各種キャンペーンの実施等、継続的なサイトの改良に取り組んでまいりました。加えて、アフィリエイトプログラムについても自社メディアの媒体力の活用やクライアントの新規開拓等の取り組みにより取扱高の拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるモバイルサービス事業の売上高は4,609,290千円(前年同期比13.7%増)、セグメント利益は742,084千円(22.1%増)となりました。

フィナンシャルサービス事業

フィナンシャルサービス事業は、暗号資産(仮想通貨)関連事業、スマートフォン決済事業、投資リターンを得ることを目的とした投資育成事業を行っております。ポイントサイトで当社の発行するポイントは現金や電子マネーに交換可能との観点からは一種の暗号資産(仮想通貨)であると認識しており、現在流通する各種暗号資産やその要素技術であるブロックチェーン技術をいち早く活用することで、新たな事業を生み出すことが可能であると考えております。このような考えのもと、100%子会社である株式会社マーキュリーへの投資を継続し、暗号資産(仮想通貨)交換業の登録に向け、着実に準備を進めてまいりました。また、投資育成事業においては、社内の経営資源を活用し投資先支援を積極的に行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるフィナンシャルサービス事業の売上高は1,975千円(前年同期比96.1%減)、セグメント損失は48,678千円(前年同期はセグメント損失218,105千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ937,451千円増加し、13,839,646千円となりました。これは主に借入金の増加により現金及び預金が654,928千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における総負債の額は、前連結会計年度末に比べ753,745千円増加し、7,074,646千円となりました。これは主に長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む。）が695,005千円増加したこと及びポイントサイトの事業規模拡大に伴いポイント引当金が181,400千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末に比べ183,705千円増加し、6,764,999千円となりました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い302,858千円増加した一方、配当金の支払いにより154,940千円減少したこと、その他有価証券評価差額金が34,013千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期通期の連結業績予想につきましては、「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」（2020年2月14日公表）で発表いたしました内容から変更はございません。

なお、当第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移しておりますが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が及ぼす影響について現在精査中であり、今後業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに発表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,941,550	4,596,478
受取手形及び売掛金	2,457,218	2,431,709
営業投資有価証券	1,279,434	1,376,446
商品及び製品	4,465	3,466
仕掛品	51,053	79,741
貯蔵品	193,479	178,363
その他	414,953	479,653
流動資産合計	8,342,155	9,145,859
固定資産		
有形固定資産	413,661	407,110
無形固定資産		
のれん	1,200,303	1,190,062
その他	146,899	214,979
無形固定資産合計	1,347,203	1,405,042
投資その他の資産		
関係会社株式	722,748	700,633
その他	2,080,511	2,185,132
貸倒引当金	△4,084	△4,132
投資その他の資産合計	2,799,175	2,881,633
固定資産合計	4,560,040	4,693,786
資産合計	12,902,195	13,839,646
負債の部		
流動負債		
買掛金	756,877	722,350
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	708,709	876,409
未払法人税等	110,726	225,586
ポイント引当金	1,322,749	1,504,149
その他	1,011,797	850,511
流動負債合計	4,710,861	4,979,008
固定負債		
社債	425,000	385,000
長期借入金	1,062,610	1,589,916
資産除去債務	70,782	70,789
その他	51,646	49,932
固定負債合計	1,610,039	2,095,638
負債合計	6,320,900	7,074,646

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,825,948	1,830,573
資本剰余金	2,347,403	2,352,028
利益剰余金	1,768,022	1,879,924
自己株式	△7,805	△7,805
株主資本合計	5,933,568	6,054,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166,409	200,422
その他の包括利益累計額合計	166,409	200,422
新株予約権	7,920	4,720
非支配株主持分	473,395	505,135
純資産合計	6,581,294	6,764,999
負債純資産合計	12,902,195	13,839,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	4,060,605	4,605,155
売上原価	2,681,318	3,291,172
売上総利益	1,379,287	1,313,983
販売費及び一般管理費	1,158,723	812,666
営業利益	220,564	501,317
営業外収益		
受取利息	357	1,967
補助金収入	194	—
持分法による投資利益	—	15,784
その他	11	7,758
営業外収益合計	563	25,510
営業外費用		
支払利息	3,019	3,365
投資事業組合運用損	5,456	7,814
持分法による投資損失	18,559	—
その他	5,100	4,427
営業外費用合計	32,136	15,607
経常利益	188,991	511,220
特別利益		
新株予約権戻入益	—	3,120
特別利益合計	—	3,120
税金等調整前四半期純利益	188,991	514,340
法人税、住民税及び事業税	71,293	209,021
法人税等調整額	△31,560	△29,278
法人税等合計	39,732	179,742
四半期純利益	149,259	334,597
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,089	31,739
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,170	302,858

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	149,259	334,597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,929	34,013
その他の包括利益合計	46,929	34,013
四半期包括利益	196,189	368,611
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	185,099	336,871
非支配株主に係る四半期包括利益	11,089	31,739

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	モバイル サービス事業	フィナンシャル サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,010,243	50,362	4,060,605	—	4,060,605
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,281	—	43,281	△43,281	—
計	4,053,525	50,362	4,103,887	△43,281	4,060,605
セグメント利益又は損失 (△)	607,882	△218,105	389,777	△169,212	220,564

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△169,212千円は、セグメント間取引消去△12,984千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△156,228千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	モバイル サービス事業	フィナンシャル サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,604,760	395	4,605,155	—	4,605,155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,530	1,580	6,110	△6,110	—
計	4,609,290	1,975	4,611,265	△6,110	4,605,155
セグメント利益又は損失 (△)	742,084	△48,678	693,406	△192,089	501,317

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△192,089千円は、セグメント間取引消去△1,359千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△190,730千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。